

様式1 人口、建物、避難所等の施設、災害危険性の評価

●住所名称

Table with 3 columns: Address Name, etc. Rows include 彩野1~4丁目, 上土地亀, 下土地亀, 下早通, 須戸, 須戸1~5丁目, 新井郷, 早通, 早通北1~6丁目, 早通南1~5丁目, 仏伝.

●位置図

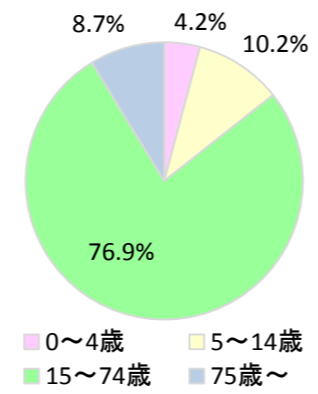


●施設・団体

Table listing facilities and organizations. Categories include 市役所・区役所等, 警察・消防, 消防団, 水防倉庫, 一時避難場所, 広域避難場所, 主利な用要施設配設慮者 (幼稚園・保育園, 高齢者福祉施設, 障がい者福祉施設).

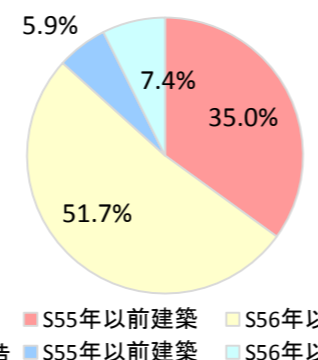
●人口

Table of population statistics. Columns: Category, Total Population, District Ratio, City Ratio. Includes age groups (0~4, 5~14, 15~74, 75+) and household statistics.



●建物関連指標

Table of building-related indicators. Columns: Building Type, Construction Year, District Ratio, City Ratio. Includes wood and non-wood buildings, categorized by construction year (before 1955, 1956-1979).



●地区内の避難所・津波避難ビルなど

Table of evacuation sites within the district. Columns: Facility Name, Elevation (m), Stairs, Evacuation Feasibility (Earthquake, Tsunami, Flood, Landslide).

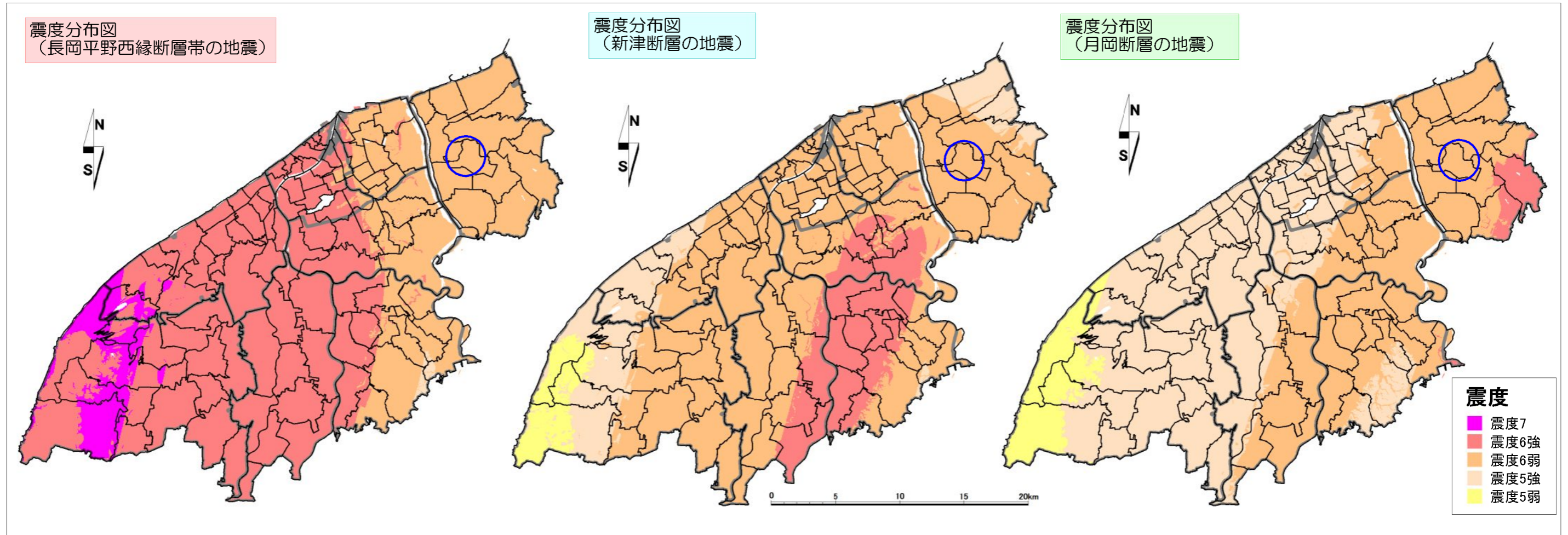
●地区外の避難所・津波避難ビルなど

Table of evacuation sites outside the district. Columns: Facility Name, Elevation (m), Stairs, Evacuation Feasibility (Earthquake, Tsunami, Flood, Landslide).

避難の可否(災害ごとに表記):開設する施設を「○」・避難可能な階数を「○」、開設しない施設を「-」、避難に適さない施設を「×」

●災害危険性の評価

Table evaluating disaster risks. Categories: 地震・津波 (Earthquake/Tsunami), 水害・土砂 (Flood/Landslide). Describes risks in the district.



	長岡平野 西縁断層帯	新津断層	月岡断層
地震の規模: モーメント マグニチュード	7.46 (気象庁マグニチュード 7.9に相当)	6.45 (気象庁マグニチュード 6.7に相当)	6.76 (気象庁マグニチュード 7.1に相当)
(参考※)	平均活動間隔 約 1,200 年~3,700 年 断層の活動性 3m/千年程度	明確な活動性は明らか になっていない。 月岡断層より、活動性 は低いと考えられる。	平均活動間隔 7,500 年以上 断層の活動性 0.4m/千年程度

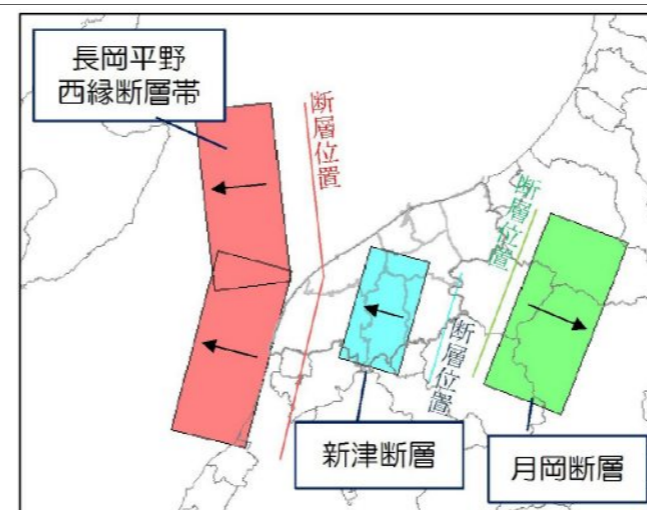
※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。

【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】

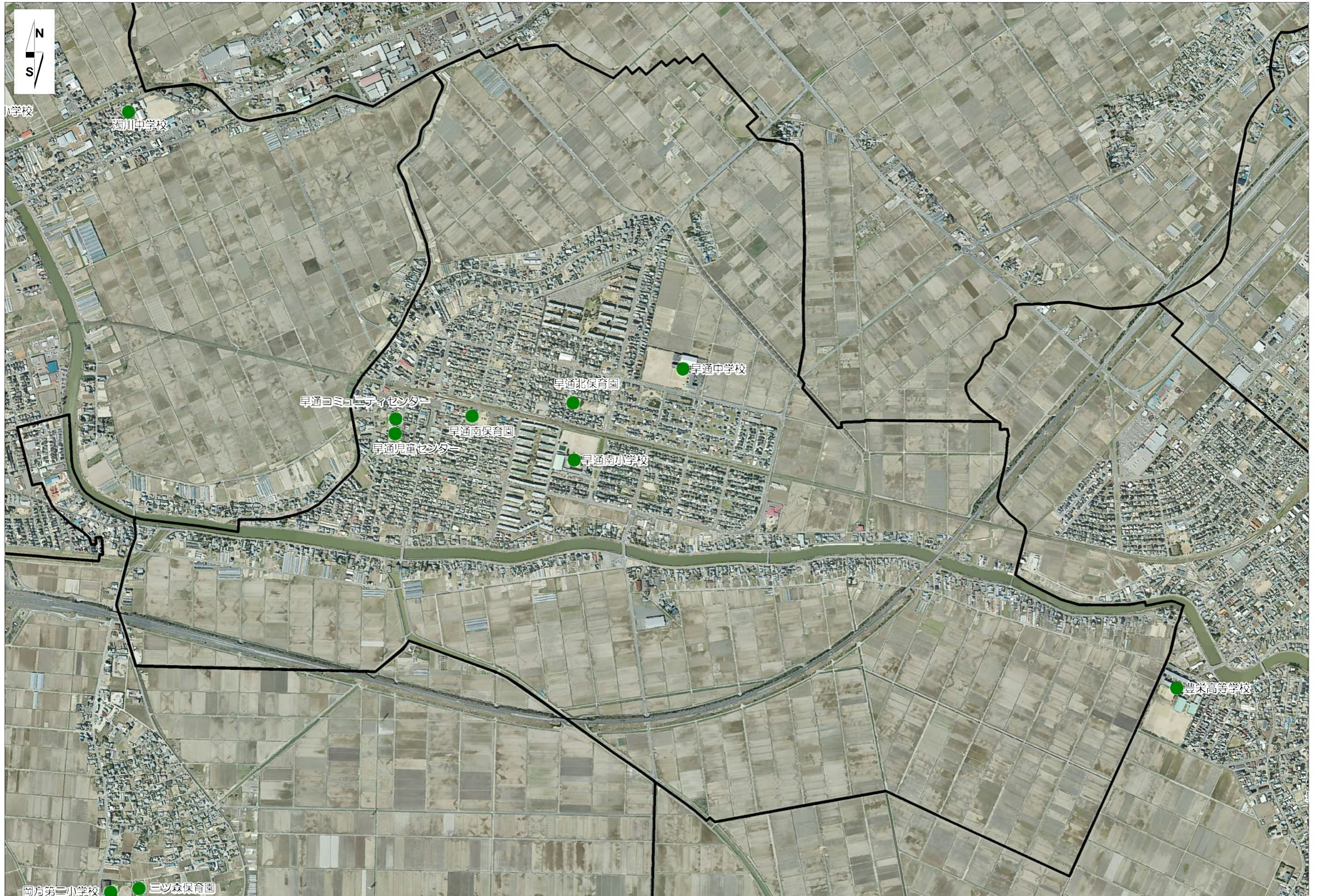
過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>

モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。

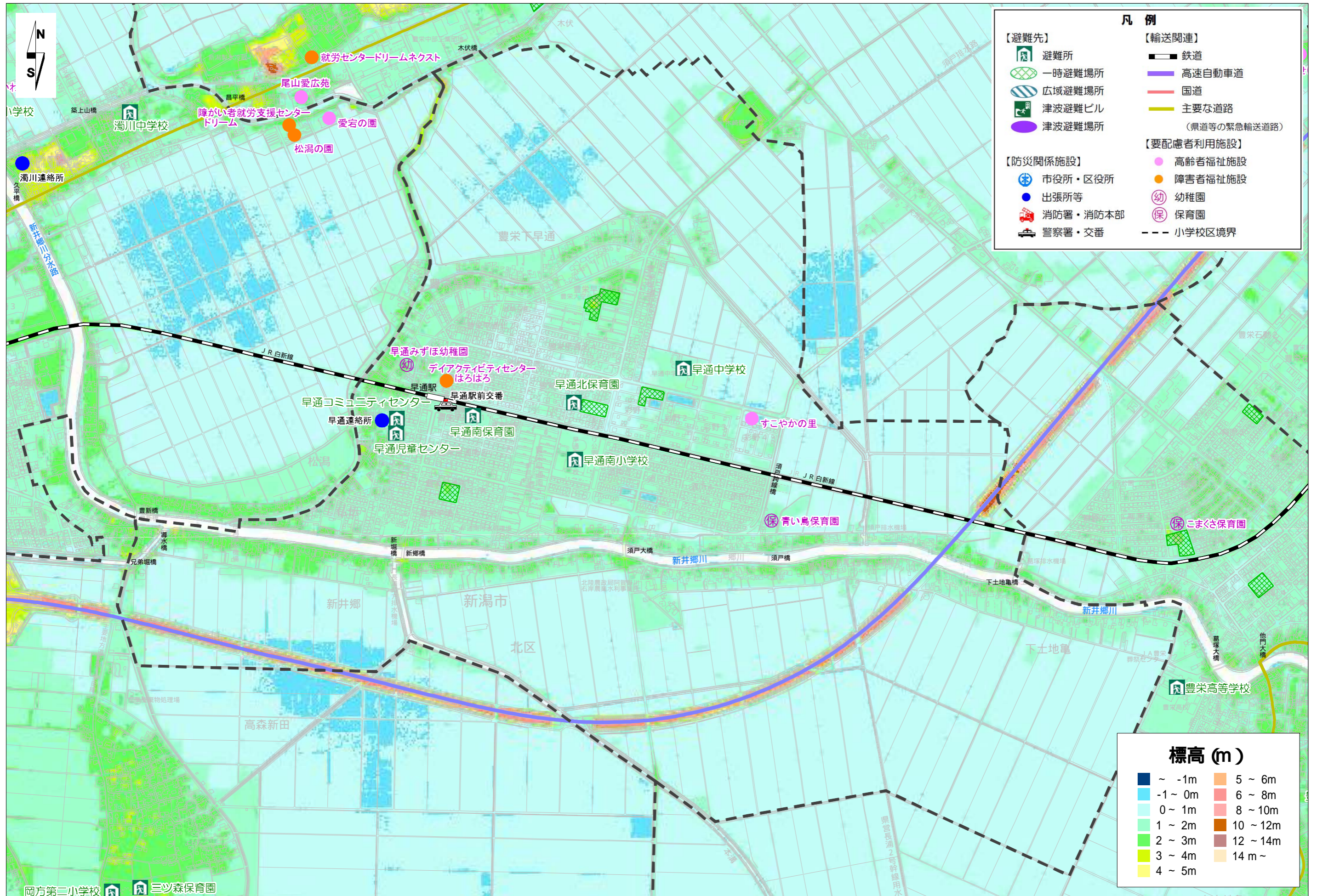


← は、断層の傾きを示しています。



様式5 標高分布図

早通南小学校区

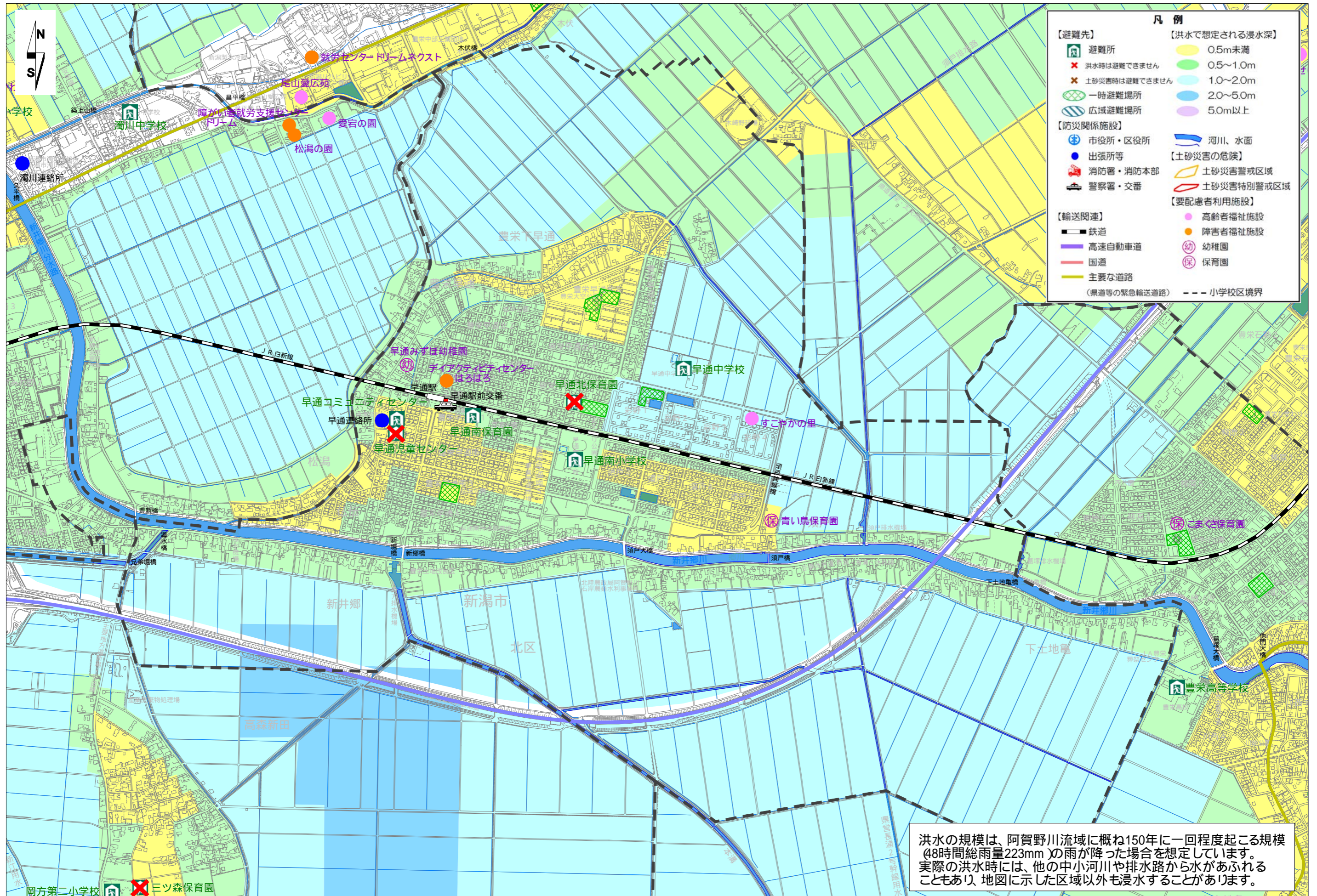


[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)
5mメッシュDEM (国土地理院, 平成25年)



様式6-1 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（阿賀野川）

早通南小学校区



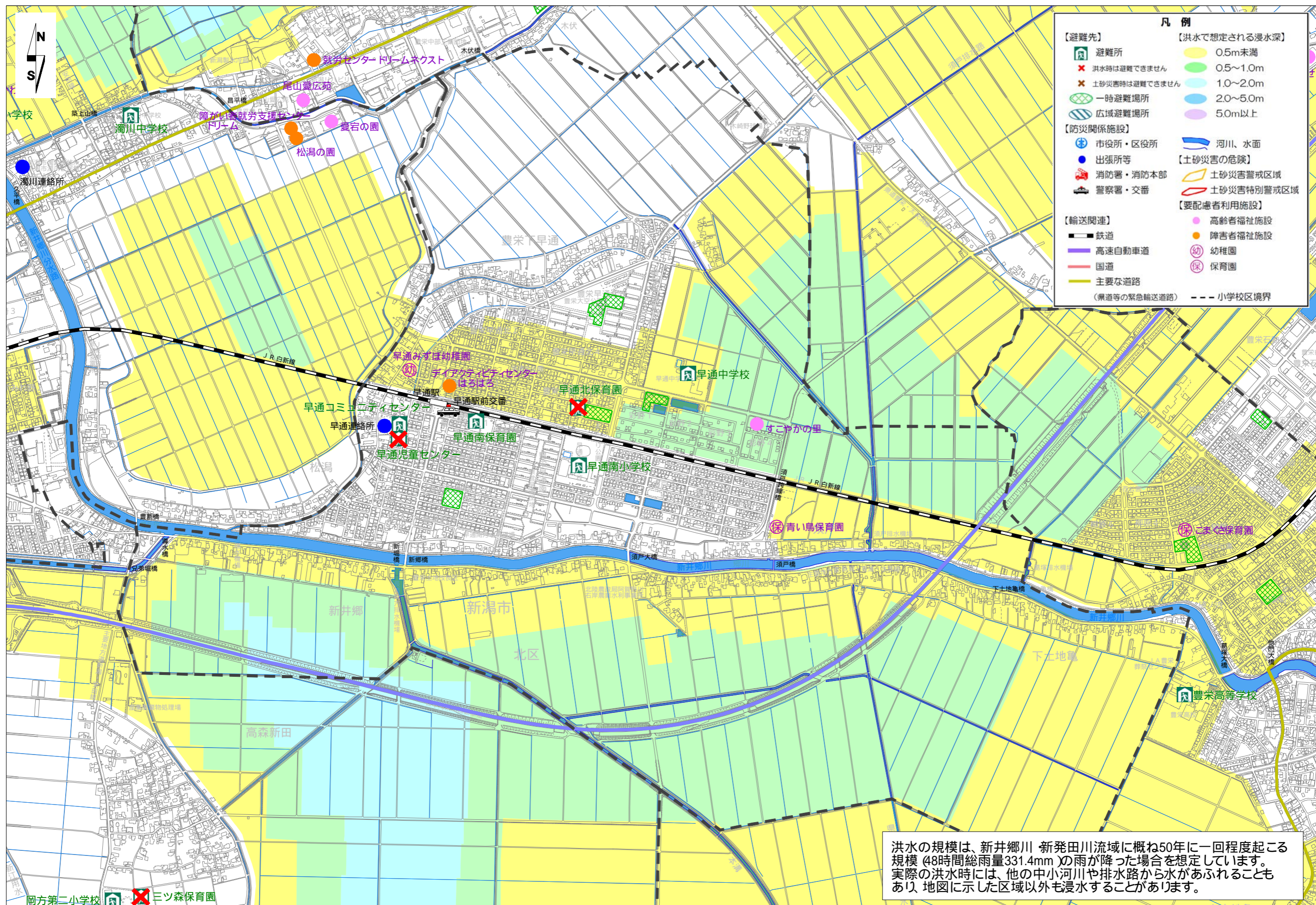
洪水の規模は、阿賀野川流域に概ね150年に一回程度起こる規模（48時間総雨量223mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
阿賀野川浸水想定区域(国土交通省,平成14年1月31日)



様式6-2 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（新井郷川 新井郷川分水路 福島潟 福島潟放水路及び派川加治川）

早通南小学校区



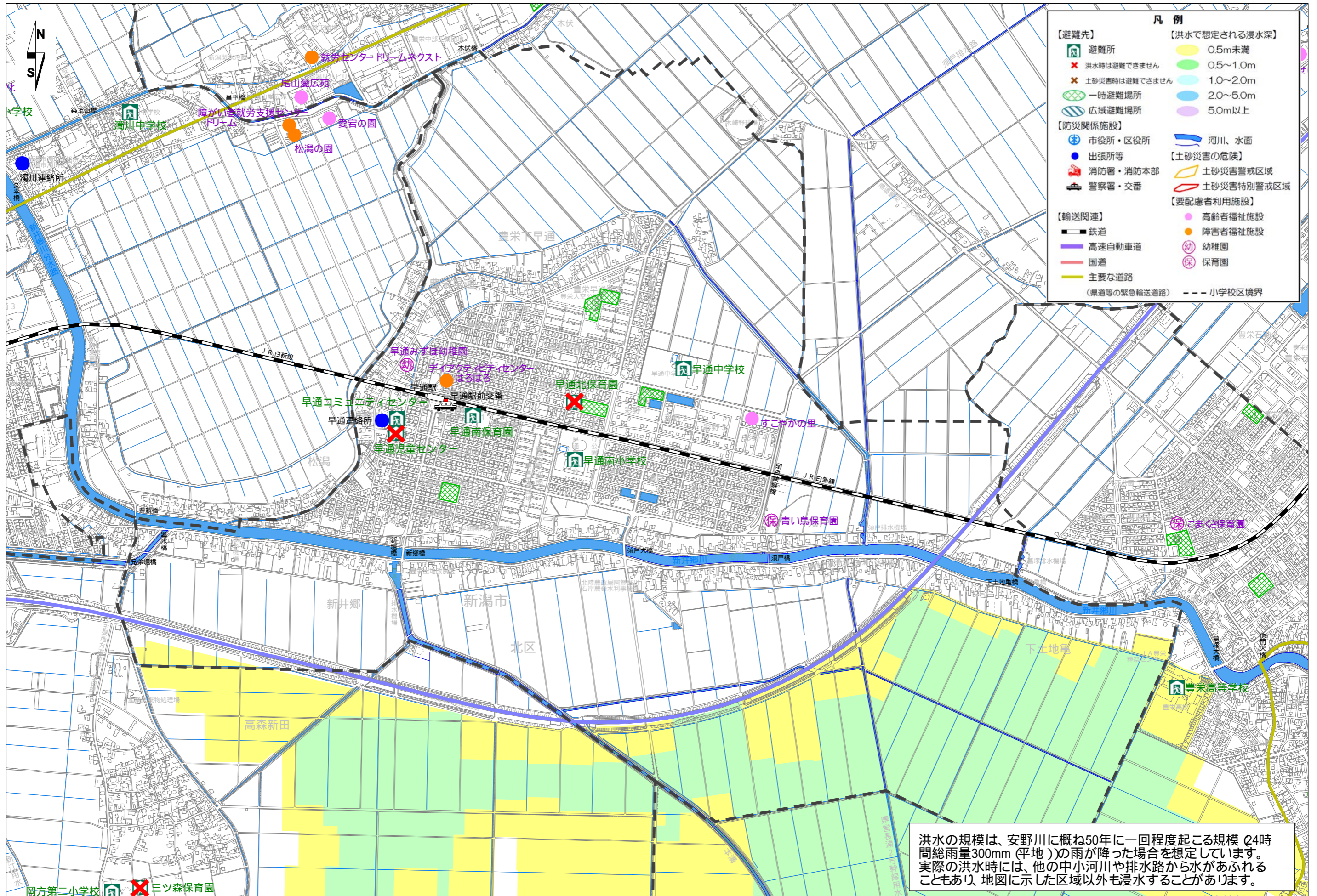
洪水の規模は、新井郷川 新発田川流域に概ね50年に一回程度起こる規模（48時間総雨量331.4mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年、平成25年、平成26年）
 新井郷川 新井郷川分水路 福島潟 福島潟放水路及び派川加治川浸水想定区域（新潟県、平成16年6月23日）



様式6-3 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（安野川）

早通南小学校区



洪水の規模は、安野川に概ね50年に一回程度起こる規模（24時間総雨量300mm（平地））の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年，平成25年，平成26年）
安野川浸水想定区域（新潟県，平成21年8月21日）

